

交通政策審議会港湾分科会等への情報提供



沿岸海洋研究部

沿岸防災研究室

室長 根木 貴史

主任研究官
(工博)

熊谷 兼太郎

研究員

渡邊 祐二

(キーワード) 東日本大震災、審議会・検討委員会、港湾の被害、防波堤、防潮堤、胸壁

1. はじめに

国土交通省が設置した審議会や検討委員会における審議に活用するため、東日本大震災での港湾の被害等に関するデータ整理、情報提供等を行った。

2. 「交通政策審議会港湾分科会防災部会」

「交通政策審議会港湾分科会防災部会」では、「港湾被害の概要」や「被災メカニズム」を中心に情報提供するとともに、中間とりまとめ¹⁾ 段階の全般的な精査作業に参画した。

例えば、防潮堤(海岸保全施設等)の被災では、現地調査時の写



写真1 防潮堤の被災状況
(引き波によるもの)

真を提供するとともに被災メカニズムを推定し、引き波時の安定性の問題や越流・戻り流れによる洗掘の影響が大きいことを示した。

防波堤では、ビデオ映像のキャプチャー写真によるプレゼンテーション

を提案し、第一波襲来時の防波堤の機能状況を示すことを可能とした。

「粘り強い構造」については、考え方や検討の方向性を提案した。



写真2 ビデオキャプチャー写真によるプレゼン

3. 「海岸における津波対策検討委員会」

「海岸における津波対策検討委員会」では、胸壁に関する被災情報を整理するとともに、今後の検討課題等として、引き波時の安定性、洗掘・吸出し対策、排水対策の重要性を指摘し、検討委員会報告²⁾ に反映された。

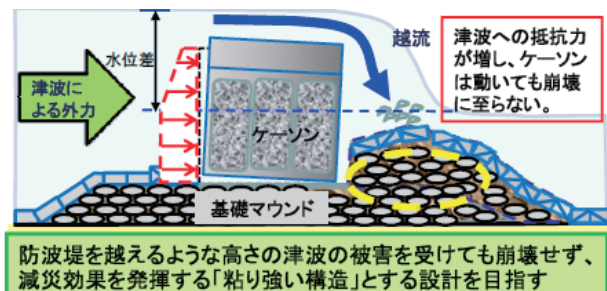


図1 「粘り強い構造」のイメージ

【参考文献】

- 1) 「港湾における総合的な津波対策のあり方(中間とりまとめ)」, 平成23年7月6日, 交通政策審議会港湾分科会防災部会
- 2) 「平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により被災した海岸堤防等の復旧に関する基本的な考え方」, 平成23年11月16日, 海岸における津波対策検討委員